

令和4年度“きぼっこ体験事業” 希望が丘夏休みわんぱくキャンプ 開催要項

1 趣旨

公園のビジョン・ミッションの実現のため本事業を開催。自然を楽しみながら学ぶ場を提供し、びわ湖版SDGs「マザーレイクゴールズ(MLGs)」の枠組みの中で、このキャンプ事業での目標を定め、その達成のため、子どもたちが自主性や協調性を身につけ、野外活動や自然活動の各種プログラムを体験してもらう。この事業を通じて、心身の健全な発達を促し、また環境負荷低減について少しでも理解と行動が今後できるよう工夫する。

具体的には、県内小学4年生から6年生の子どもたちが、1日目のオリエンテーション、2泊3日の自然体験、他学年交流活動を通じて、自然や人とかかわる喜びに気づくとともに、自他を思いやり、尊重する心を育み、それぞれが成長できる機会を提供する。

また、日常とかけ離れた環境に身を置き、生きるために必要なさまざまな生活体験や水やエネルギーに関わる環境負荷低減をテーマとした取り組みを通じて、持続可能な社会のためにひとりひとりができることについて学ぶ。

2 主催

公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園

3 期日

令和4年(2022年)7月31日(日)：オリエンテーション(A班B班とも参加)

A班:8月7日(日)～8月9日(火) 2泊3日

B班:8月11日(木祝)～8月13日(土) 2泊3日

4 場所

滋賀県希望が丘文化公園 野外活動センターおよびその周辺(滋賀県蒲生郡竜王町薬師1178)

5 対象

滋賀県在住在学の小学4年生～小学6年生

6 定員

2班×30名 = 60名(申込多数の場合は抽選)

7 参加料

15,000円(教材、食費、保険料等含む)

8 内容

滋賀県が2021年7月1日、マザーレイクゴールズ推進委員会が掲げた「Mother Lake Goals 変えよう、あなたと私から」の中から事業プログラムを展開。具体的には13の項目から以下の4項目に絞る。

3 「多様な生き物を守ろう」

・身近な自然を知る、学ぶ / ・間伐等、森林保全活動

4 「水辺も湖底も美しく」

・ゴミ排出量の削減 / ・マナーを守っての行動

5 「恵み豊かな水源の森を守ろう」

・里山の保全

6 「地元も流域も学びの場に」

・自然体験プログラム

上記の項目を中心に、計画、実践を行う。

9 申込方法

Eメールで、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・学校名・学年(年齢)・電話番号・メールアドレスおよび参加の動機を明記のうえ申し込む。

10 募集期間

令和4年(2022年)6月17日(金)~7月1日(金)

11 問合せ・申込先

滋賀県希望が丘文化公園 野外活動課

〒520-2551 滋賀県蒲生郡竜王町薬師1178 滋賀県立希望が丘野外活動センター

TEL:077-586-1100 FAX:0748-58-0220

Eメール:e-yagai@kiboupark-shiga.or.jp